

神戸市会議員  
(垂水区)

市会報告

# 川内きよなお

ご相談はお気軽に  
川内きよなお事務所  
神戸市垂水区大町1-2-10  
TEL : 080-6175-4877  
E-mail : bucfq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL : 078-322-5844 FAX : 078-322-6161

## 令和7年第1回定例会市会（2月議会）が閉会

2月18日に令和7年度神戸市各会計当初予算（案）が提案され、2月18日～3月28日まで39日間に亘り、本会議や委員会で審議して参りました。この度の予算（案）は、市税収入等が伸びたこともあり、20年ぶりに合計で2兆円を超える予算案になりました。

阪神淡路大震災から30年が経過し、見事に復興を果たした神戸のまちを更に高みに押し上げていくと同時に、人口減少時代における持続可能なまちづくりに向けて、本会議や予算特別委員会で審議し、令和7年度神戸市各会計当初予算（案）並びに関連議案を可決しました。質問内容も含めてご報告させていただきます。



本会議場での代表質疑

### 福祉局

#### 医療型短期入所の受け入れ体制強化について

医療的ケアを必要とする障害児者を宿泊で受け入れる短期入所事業所の体制を確保するため、受け入れを行った事業所に対し、新たに市独自で助成を行う。加えて、保護者・介護者の急な疾病等、緊急性の高い受け入れを行った場合には、さらに上乘せして助成を行う。

#### 市独自助成制度の効果について

**Q 川内議員** まずは市独自で助成を行うことに関しては評価したい。医療的ケアが必要なこどもを24時間在宅で介護する家族にとって一時の休養のため、安心してこどもを預けることができるショートステイは必要不可欠なサービスであるが、残念ながら現在は受け入れが限られていると聞いていたため、非常に憂慮していたところである。この制度を効果的に運用して、実効性を持たせて、在宅で介護を行っているご家族の負担を和らげることは大変重要と考えている。この度の市独自助成で、どの程度の効果を見込んでいるのか見解を伺いたい。

**A** 医療型の短期入所については、令和5年6月には合計85人の利用があったが、以降減少に転じ、令和6年12月には39人ととどまっている。まずは令和5年6月の利用者数の確保を目標に取り組んでいく。事業者に対しては、本事業の目的・趣旨を丁寧にお伝えし、事業を活用いただくことにより医療型短期入所の受け入れの充実を図っていきたい。医療的ケア児や保護者、介護者の負担を和らげ、日常生活を安心して過ごしていただけるように支援の体制作りに努めてまいりたい。

### 建設局

#### （下水道管の老朽化・損傷・地盤沈下）神戸市は大丈夫ですか？

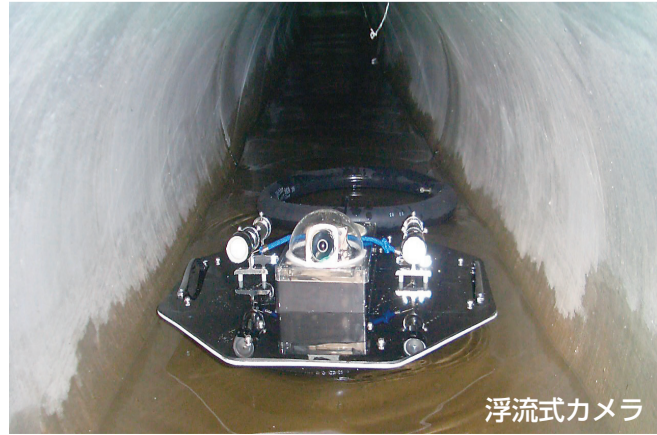
**Q 川内議員** 埼玉県八潮市において下水道管の損傷、老朽化、地盤沈下などが要因となって道路が陥没し、一時的に水道や下水に制限がかかり、住民生活に大きな不便をもたらしている。そういった中で、神戸市においても同様の事故が起こるかもわからない可能性について伺いたい。

**A** 本市においては、国が示した点検基準に当てはまる大規模な施設はなく、独自の判断で、直径2m以上の硫化水素による腐食の影響を受けやすいコンクリート管、約16.9キロにおいて路面およびマンホール内の目視調査並びに道路上を走らせる空洞単査車による調査を実施した。結果的に、軽微な補修箇所があるものの、陥没を引き起こすような異常は発見されていない。今後も管径0.6mの浮流式カメラの新技术などを用いながら、効率的に点検調査維持管理に努めていきたい。

（★神戸市管路の最大管径は3m）



マンホール内の目視調査



浮流式カメラ

**健康局**

**神戸徳洲会病院の今後のあり方について**

**Q 川内議員** 産科・小児科病床を持つ病院がなかった垂水区において、産科機能および小児科救急を含めた救急機能を担う地域の中核的医療機関として、神戸徳洲会病院が決定され、今年の2月に新病院が供用



予算特別委員会での質問

開始となるはずであった。しかし、医療安全管理体制に関する重大な不備があったことから、神戸市保健所より改善措置命令が下された。医療安全管理体制の改善完了の可否を判断するのは今年の8月になっている。今後、神戸市保健所としてどのようなチェック体制で臨もうとしているのか見解を伺いたい。

**A** これまでの立ち入り検査の結果、おおむね改善状況が適切に維持されていると判断している。引き続き定期的に保健所が立ち入り検査を行い、改善完了に向けて指導していく。改善完了後も通常であれば年1回の医療監視を行うが、それに加えて追加での立ち入り検査を実施することで、医療安全管理体制が維持されているかの確認を行っていく。

**要望 川内議員** 2028年に向けて、稼働病床数224床を**309床**に、常勤医師数19名を**59名**に充足することも示されているので、これについても段階的にチェックしていただきたい。

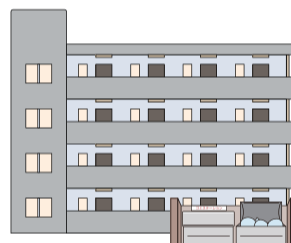
**環境局**

**「クリーンステーション」について**

**Q 川内議員** 地域において、小規模の共同住宅（6～20戸）を新設する場合でも、専用クリーンステーションを設置することが、昨年10月より市の条例により努力義務となっている。努力義務とはいえ実効性のある運用を期待しているが、成果は上がり始めているのか、見解を伺いたい。

**A** 条例改正後、6戸以上の共同住宅の建築確認申請にかかる事前届が提出された際に、専用クリーンステーションの設置が努力義務であること等を周知している。その結果、昨年10月以降、**8軒**について専用クリーンステーション設置に向けた協議が完了し、**今後設置される予定**になっている。今後も、地域のクリーンステーションが適切に運営されるよう支援していきたい。

**要望 川内議員** 新設に限らず、既存共同住宅に対する専用クリーンステーション設置もさらに促進していただきたい。



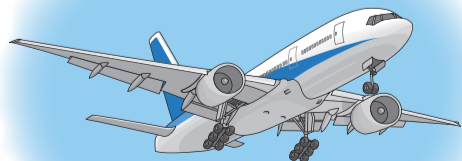
**神戸空港国際化に向けて**

2030年の神戸空港国際化に向けて、4月18日から国際チャーター便の運航が開始されます。（下表参照）国際都市神戸の空の玄関口にふさわしい空港を目指して、議会の立場においてもしっかり支えていきたいと思えます。

（国際チャーター便の就航予定（週40便））

国・地域	都市	航空会社	便数/週
韓国	ソウル（仁川）	大韓航空	14便
中国	上海（浦東）	吉祥航空	7便
	南京	吉祥航空	7便
台湾	台北（桃園）	スターラックス航空	3便（火・木・日）
		エバー航空	2便（月・金）
	台中	スターラックス航空	7便

※航空会社による関係国政府の許認可の取得等を前提



第2ターミナル